

令和6年度非課税世帯向け
物価高騰対応重点支援給付金

問い合わせ先 社会福祉課 福祉総務係
☎23-3930



- 対象
 - ・住民税非課税世帯
 - ・基準日（令和6年12月13日）時点で本市に住所があり、令和6年度住民税非課税者で構成されている世帯
 - ・課税者の扶養親族等のみで構成された世帯を除く
- 子ども加算分（子ども1人あたり2万円）

上記の給付金対象世帯のうち、加算対象となる子ども（平成18年4月2日～令和7年3月31日までに生まれた子ども）を含む世帯が対象です。

※加算対象となる子どもと生計を同一にしている場合に限る。基準日以降に出生した新生児は申請が必要な場合あり。

- 申請方法

市から対象世帯へ確認書を送付します（3月下旬以降発送予定）。必要事項を記載し、同封の返信用封筒で提出してください。
- 給付金 1世帯あたり3万円
子ども加算分：子ども1人あたり2万円

給付金の振り込め詐欺や個人情報の搾取に注意！
市の職員が、ATM（現金自動預払機）の操作や手数料などの振り込みをお願いすることはありません。自宅や職場などに不審な電話や郵便があった場合は、すぐに市役所または警察署（#9110）に連絡してください。



Library News 図書館だより

中央図書館 ☎23-3960
大野原図書館 ☎54-5715
豊浜図書館 ☎52-1206



休館日 7・14・21・28

中央図書館

- ★おはなし会 5日(土)10:00~10:40
- ★英語のおはなし会 8日(火)11:00~11:30
- ★つぼみ愛書会 18日(金)13:30~
- ★英語をたのしもう！ 毎週(金)14:30~15:00

大野原図書館

- ★おはなし会 12日(土)10:30~11:30

豊浜図書館

- ★工作教室 5日(土)13:30~14:30
飛ぶおもちゃをつくってあそぼう！
定員16人（要予約：豊浜図書館まで）
- ★おはなし会 26日(土)10:30~11:00

キッズ図書館員になろう！
親子プログラミング教室
プログラミングの第一歩を体験しよう！
4月26日(土)10:00~

場所：中央図書館 多目的ホール
対象：市内小学校低学年（親子で参加できる人）
定員：15組（中央図書館カウンターで要予約）
教室終了後は、キッズ図書館員になって、図書館内の見学や貸し出し体験ができます（貸出カード持参）。



今月のおすすめ本

『最低限これだけ！
新社会人のマナーと常識』
戸小台沙智/著 ビジネス教育出版社



ビジネスマナーはツール！基本の敬語や電話応対、コンプライアンスなど社会人のマナーと常識を紹介。初めて指導係になった人にも役立つ一冊です。

『まるごとちきゅうレストラン』
チョーヒカル/作・絵
PHP 研究所



腹ぺこエイリアンが地球にやってきた！地球って、海はカレー、山はかき氷、ビルはチョコレートにそっくりでおいしそう。発想の転換力・想像力を育む絵本です。

4月から市の組織が変わります

問い合わせ先 企画課
☎23-3917

現状の行政課題に効果的かつ効率的に対応するため、4月から市の組織を改編します。

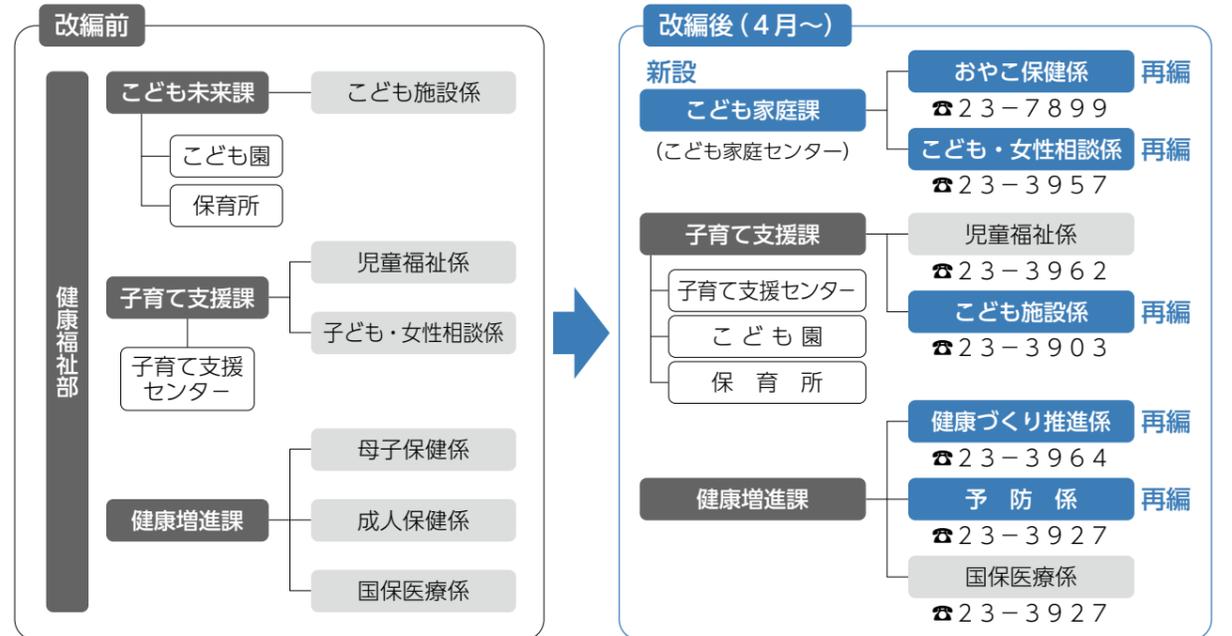
1 政策部プロジェクト推進課に係を新設

新道の駅業務の拡大に伴い、「新道の駅整備係」を新設します。



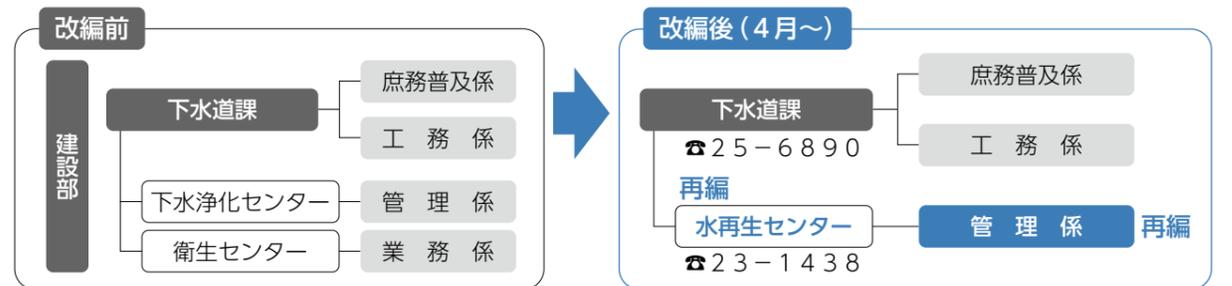
2 健康福祉部に「子ども家庭課」を新設、3つの課を再編

妊娠、出産から母子保健、子育てまで切れ目のない相談支援を行うため、子ども未来課と子育て支援課、健康増進課を再編し、子ども家庭センターの役割を担う「子ども家庭課」を新設します。



3 建設部下水道課を再編し、「水再生センター」を設置

し尿及び浄化槽汚泥等と下水道の共同処理開始に伴い、下水浄化センターと衛生センターを「水再生センター」として再編します。



4 その他の再編

- 観音寺市における懸案事項や重要事項等を円滑かつ着実に進めるために、「審議監」を新設
- 漁港に係る業務を、建設課から農林水産課へ移管
- スマートインターチェンジ整備の進展に伴い、建設課内に設置している「スマートインターチェンジ整備係」を廃止

家庭ごみの休日持ち込み

市内で発生した家庭ごみの持ち込みは、平日のほか、右記の日程で受け付けています。持ち込みの際には、市の分別区分を守ってください。

●日時 毎月第4日曜日 午前10時～午後2時

※12月は第3日曜日

●注意 家庭ごみのみ、1世帯につき1回まで

問い合わせ先 生活環境課 ☎25-2698



休日持ち込み受付日	
4月27日(日)	10月26日(日)
5月25日(日)	11月23日(日)
6月22日(日)	12月21日(日)
7月27日(日)	1月25日(日)
8月24日(日)	2月22日(日)
9月28日(日)	3月22日(日)

合併浄化槽設置の補助制度

●対象

専用住宅(店舗併用住宅の住宅部分も対象)で、
・新築時に設置する人
・単独浄化槽やくみ取り便槽を合併浄化槽へ転換する人(設置費に撤去費などを上乗せして補助します)

●注意 販売・賃貸が目的の場合や、現在の居住条件によっては、補助を受けられません。公共下水道事業認可区域内は、補助限度額の半額です。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 下水道課 ☎25-6890

区分	補助基準	補助限度額
設置費	5人槽 床面積が140㎡以下	332,000円
	7人槽 床面積が140㎡超	414,000円
	10人槽 二世帯住宅などに10人槽以上の合併槽を設置	548,000円
撤去費	合併槽への転換に伴う単独槽やくみ取り便槽の全撤去	90,000円
転用費	合併槽への転換に伴う単独槽の雨水貯留槽への転用	90,000円
配管費	合併槽への転換に伴う配管	90,000円

4月2日～8日は発達障害啓発週間／4月2日は世界自閉症啓発デー

発達障がいとは「本人の性格」「親のしつけが原因」と思われがちです。正しくは生まれながらの特性で、複数のことに注意が払えなかったり、説明されたことのイメージがうまく作れなかったりします。

発達障がいにはいくつかの種類があり、明確な境界線はありません。複数の特性を併せ持っている人もいます。特性を知り、生活への影響と必要な対応策などを検討することが大切です。

●発達障がいの特性(例)

- ・自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障害(自閉症スペクトラム)
- ・学習障害(限局性学習障害)
- ・注意欠陥多動性障害(注意欠如・多動性障害)など

砂絵を
ブルーライトアップ!

期間中、銭形砂絵を「癒やし」や「希望」を表す青色にライトアップします。



日没～午後10時

発達障がい者支援パネル展

日時 4月2日(水)～8日(火)
午前8時30分～午後5時15分

場所 市役所1階ロビー

問い合わせ先 社会福祉課 障がい者福祉係
☎23-3963 ①23-3993

ゼロエネルギーハウス等普及促進補助金

●補助金額

・ゼロエネルギーハウス(ZEH) 20万円

(40歳以下は20万円加算、蓄電システムを設置しない場合は5万円減算)

・電気自動車等充放電設備(V2Hシステム) 10万円

・太陽光発電システム 5万円

・蓄電システム 5万円

(太陽光発電システムと蓄電システムを同時に設置する場合は10万円加算)

●対象 居住または居住しようとする市内の住宅に、補助対象設備を建築または設置する人(工事着工までに申請する必要があります)。

●受付期間 4月14日(月)から

問い合わせ先

生活環境課 環境保全係 ☎25-2698



市民団体等活動促進事業補助金

●補助額 補助対象経費の50%(上限20万円)

※ただし予算の範囲内になります

●対象 市民活動団体として市に登録している団体(登録は随時受け付けています。他の制度で補助金を受けている、または受ける予定の団体は対象外)

●受付期間 4月1日(火)～30日(水)

午前8時30分～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

●注意 事前に下記へ相談のうえ、申請してください。公益性や継続性などを審査し、助成団体・補助金額を決定します。

問い合わせ先 地域支援課 市民協働係

☎23-3949

民間建築物の耐風対策費用を補助

民間建築物の瓦屋根の耐風診断や耐風改修工事費用の一部を補助します。補助対象要件など、詳しくは問い合わせてください。

●補助限度額

・耐風診断費 2万1,000円/棟

・耐風改修工事費 55万2,000円/棟

問い合わせ先 建設課 ☎23-3942

飼い犬・飼い猫の不妊・去勢手術費を補助

●補助額 上限3,000円

(1世帯につき年度に1匹限り)

●対象 市内に居住し、市内で飼養する犬・猫の飼い主で、市税の滞納がない人。犬の登録をし、申請日以前の1年以内に狂犬病予防注射を受けていること

●受付期間 4月1日(火)から

●注意 手術日から90日以内に申請が必要

問い合わせ先

生活環境課 環境保全係 ☎25-2698

性の多様性の啓発活動を行う市民団体などを補助します

性の多様性や性的マイノリティへの理解促進のため、市民団体または市内事業者が実施する次の啓発活動などに対し、補助金を交付します。

●補助対象

- ①性的マイノリティへの理解促進のための人材育成、研修事業
- ②性的マイノリティの当事者、支援者などに対する相談・支援事業
- ③性の多様性への啓発につながる事業
相談事業に要するスタッフの件数費、講師への報酬謝礼、チラシ・ポスター作成費など

●補助額 補助対象経費全額(上限10万円)

※年度につき1回まで

●受付期間 6月30日(月)まで

●注意 申し込みは先着順

問い合わせ先 人権課 ☎23-3928

①23-3954

②jinken@city.kanonji.lg.jp



ごみ処理施設で爆発事故が発生しました!

ことし2月、本市の一般廃棄物処理委託業者の焼却施設内で、引火性のあるスプレー缶や消毒用エタノールなどが原因の一部とされる爆発事故が発生しました。

幸いにも、従事していた人にけがはありませんでしたが、施設の敷力が破損しました。

施設の復旧には時間も費用もかかります。最悪の場合は一般廃棄物の受け入れが制限される恐れもあります。施設で従事する皆さんの安全を守るためにも、今一度、ごみの出し方と分別の徹底にご理解とご協力をお願いします。

<火災の原因となるごみの出し方に注意しましょう!>



スプレー缶、ガス缶、電池、ライターを可燃ごみや不燃ごみの袋に混入しない。不燃ごみの日に、キャリアなどに分けて排出。



消毒用エタノール（アルコール消毒液）は、布や紙にアルコールを染み込ませ、火気のない風通しの良い場所で乾燥させてから可燃ごみとして排出。

問い合わせ先 生活環境課
☎25-2698



施設内の爆発の様子



ガスボンベと推測される燃え殻

ごみ分別の手引きは
こちらから



自治会集会場等建設工事等補助事業を拡充します

●自治会集会場の改修および修繕工事の補助基準額の緩和

工事等の基準額を引き下げることで、より自治会集会場等の修繕工事の範囲が広がり、軽微な修繕工事も補助対象になりやすくなります。

工事等の経費の基準額	補助額	補助限度額
30万円→20万円	補助対象額経費×100分の25	300万円

●エアコンの整備について補助対象の追加

地球温暖化に伴い、夏場等に自治会集会場で自治会活動をする会員の皆さんの熱中症対策を行うなど、快適に活動ができる環境になります。

工事等の経費の基準額	補助額	補助限度額
なし	補助対象額経費×100分の25	50万円

●対象 自治会または自治会の連合組織

※下記団体は補助対象外

- ・この補助金（耐震診断の補助金を除く）を受けた年度の翌年度から起算して5年経過していない団体
- ・自治会集会場など建設工事等に対して、この補助金以外の補助を受ける団体（バリアフリー化備品整備を除く）

●施行日 令和7年4月1日施行

●注意 予算内での補助金の交付となりますので、自治会集会場等建設工事等を検討する自治会は、必ず事前に相談してください。

問い合わせ先 地域支援課 市民協働係
☎23-3949

学校給食 食育コーナー

今が旬! 春キャベツを味わおう

1年を通して食べられているキャベツには、旬が2回あります。冬に収穫されるキャベツに比べて、春に収穫される春キャベツは、みずみずしく柔らかいのが特徴です。スープには、最後の方に入れることで色や食感、香りなどを保つことができます。

旬の野菜をおいしくいただきます。



春キャベツと野菜のスープ煮

材料 (4~5人分)

豚肉60g、春キャベツ1/4玉(200g)、玉ネギ1/2個、ジャガイモ1個、ニンジン1/3本、白ワイン大さじ1/2、鶏ガラスープの素大さじ1、コンソメ1個、塩・こしょう少々、水300ml、油大さじ1/2



豚肉の代わりにベーコンやウインナーを使用してもおいしくできます!

作り方

- 1 春キャベツは幅2cmの色紙切り、玉ネギは幅1cmのスライス、ジャガイモは2cmのさいの目切り、ニンジンは、いちょう切りにする。
- 2 鍋を熱し油で豚肉を炒め、白ワインを振りさらに炒める。
- 3 玉ネギとニンジンを入れて火が通るまで炒める。
- 4 水とジャガイモを入れて煮込む。
- 5 ジャガイモが煮えたら、春キャベツ、鶏ガラスープの素、コンソメを入れてさらに煮込む。
- 6 キャベツに火が通ったら、塩・こしょうで味を調える。

学校給食課 ☎57-6660



〈献立〉大野原学校給食センター

- きなこ揚げパン ●ゴボウのサラダ
- 春キャベツと野菜のスープ煮
- イチゴ ●牛乳

観音寺市終活情報登録事業を開始します

高齢者が病気やケガなどにより意思表示ができなくなったときや死亡したときに、市へ事前に登録した緊急連絡先や終活に関する情報を警察や消防、医療機関、福祉事務所などからの照会に対して、市が本人に代わって必要な情報を回答します。

- 対象 市内に住所を有する原則65歳以上の人（本人が認知症などで申請ができない場合は後見人、親族が登録申請できます）

問い合わせ先

高齢介護課 ☎23-3968



令和7年国勢調査の調査員を募集します

国勢調査は、5年に一度実施されており、日本に住む全ての人と世帯を対象とする最も重要な統計調査です。国勢調査の実施にあたり、市では、約280人の調査員の皆様のご協力が必要となるため、調査業務に理解と誠意を持って携わっていただける、20歳以上の人を広く募集します。

- 業務期間 9月上旬から10月下旬(予定)
- 報酬 約3~4万円
(1調査区あたり40~80世帯)

●受け付け 6月30日(月)まで

●申し込み 電子申請または申込書の提出

問い合わせ先

企画課 情報統計係

☎23-3917

